

# 患者の皆様へ

2020年6月8日

消化器内科

現在、消化器内科では、「肝細胞癌における重粒子線治療と経皮的ラジオ波焼灼療法の安全性と有効性を比較する多施設後向き研究」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では肝細胞癌の患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

## 1. 研究課題名

「肝細胞癌における重粒子線治療と経皮的ラジオ波焼灼療法の安全性と有効性を比較する多施設後向き研究」

## 2. 研究の意義・目的

肝細胞癌のにおける重粒子線治療とラジオ波焼灼療法の有効性を比較する。

## 3. 研究の方法

2003年4月から2018年3月までに当科で初発肝細胞癌に対してラジオ波焼灼療法を施行した肝細胞癌患者様を対象として診療録に記載されている患者さんの検査データ（採血結果、画像検査）などを過去に遡って照査する。

## 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院消化器腎臓内科学教室の鍵のかかる棚で保管します。

## 5. 外部への試料・情報の提供

当院で収集した臨床データおよび画像データを匿名化したうえで、山口大学消化器内科で解析を行います。データは記録媒体に入れた上で送付いたします。

## 6. 研究組織

研究代表者 加藤 直也 千葉大学大学院医学研究院消化器内科学 教授

研究参加施設（研究責任者）

千葉大学医学部附属病院（加藤直也）

QST 病院（辻比呂志）

総合病院国保旭中央病院（糸林詠）

国保直営総合病院君津中央病院（畦元亮作）

6. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。ですので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて  
揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院消化器内科

本件のお問合せ先 : 千葉大学医学部附属病院消化器内科

医師 加藤 直也

043 (222) 7171 内線5241 (医局)